

会議名	第3回次期多摩市交通マスタープラン検討部会		
開催日時	令和8年2月4日(水)午後3時~午後4時30分		
開催場所	多摩市役所 東庁舎 会議室		
会議次第			
議事	(1) パブリックコメント結果の報告について (2) 次期多摩市交通マスタープランについて (3) 令和8年度の事業スケジュールについて		
出欠席(敬称略)			
(1) 出席委員・7名(氏名( )内は代理出席者の氏名)			
No.	職名	氏名	協議会構成委員
1	部会長	吉川 徹	東京都立大学 都市環境科学研究科建築学域教授
2	委員	橋山 英人	神奈川中央交通株式会社 運輸計画部計画担当課長
3	委員	三浦 裕介	京王電鉄バス株式会社 運輸営業部乗合事業担当課長
4	委員	鈴木 健一	飛鳥交通ニュータウン株式会社 東京・神奈川地区担当 営業部長
5	委員	山崎 龍男	小田急交通南多摩株式会社 本社営業所取締役所長
6	委員	小野 賢治	京王自動車株式会社 運輸事業本部副本部長
7	委員	小柳 一成	多摩市都市整備部長
(2) 欠席委員・・・0名			
(3) 傍聴者・・・0名			
(4) 事務局・・・3名(多摩市都市整備部交通対策担当課長・道路交通課交通係) 2名(株式会社ケー・シー・エス)			

## 会議要点録

### 1 開会

事務局が配布資料の確認を行った。

### 2 部会長挨拶

部会長が開会の挨拶を行った。

### 3 議事

#### (1) パブリックコメント結果の報告について

##### 事務局

- ・資料に基づいて事務局より説明を行った。

##### 質疑応答

##### 三浦委員

- ・パブリックコメント N0.1 について

方面別に乗り場を整理するという考え方はバス会社として当然持っている。南大沢・堀之内方面と同じ1番乗り場に配置するのが本来は適切であるが、当該方面は本数が多いため、やむなく2番乗り場とした経緯がある。1番乗り場とすることも可能であるが、その場合、発車直前までバスをつけられず、乗降時間が短くなり、利用しにくくなる。

- ・パブリックコメント N0.2 について

乗降カウントシステムについてはご指摘のとおりで、日野市ではカメラ式カウントシステムを導入し、シルバーパス利用者も含めた乗降客数を把握できるようになっている。また、シルバーパスのICカード化に向けた動きがある。ただし、事業者側で乗降データを取得できるかは現時点で不明である。

- ・パブリックコメント N0.6 について

乗り場案内板の刷新は検討中であるが、当該案内板が対象に含まれるかは改めて確認する必要がある。一方で、案内板については、現在ではスマートフォンの地図アプリで容易に目的地へ向かえるため、役割が薄れつつある。そのため、今後はデジタルサイネージによる案内の充実を図る方針である。

##### 吉川部会長

- ・相模原行きは本学の近くを通るため利用したことがある。しかし、聖蹟桜ヶ丘駅のバス停は本数が非常に多く、現状では捌くだけで精一杯であるという印象を受ける。乗り場の理想論としては理解できるが、実際の運用上は難しい面があると

感じている。

**(2) 次期多摩市交通マスタープランについて**

**事務局**

- ・資料に基づいて事務局より説明を行った。

質疑なし

**吉川部会長**

- ・次期多摩市交通マスタープランについて、部会としては、こちらの案で決定とし、次回の地域公共交通会議で議論したい。

異議なし

**(3) 令和8年度の事業スケジュールについて**

**事務局**

- ・資料に基づいて事務局より説明を行った。

質疑なし

**(4) その他報告事項等について**

**事務局**

- ・令和7年度の自動運転バス実証運行について事務局より説明を行った。

質疑なし

**(5) 閉会**

以上